

セーノ!
まあ〜るく
おさめちやる

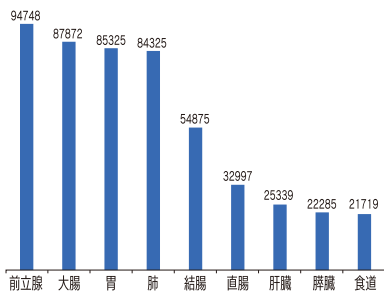
おしえてセーノ!

vol.
19

体やお金、老後のことなど、日々の暮らしの中で悩みごとは尽きないもの…。
そこで当コーナーは、その道の専門家や有識者にお話しを伺い、
皆さんが抱えているモヤモヤした悩みや疑問をきれいスッキリと解決してくれますよ!

健康

部位別がん罹患数【男性2019年】



国立がん研究センター
「全国がん罹患データ(2016年~2019年)」より作成

A. 「前立腺」は膀胱の
下に位置し、尿道の
まわりを取り囲んだ
男性のみにある臓器です。そし
て、「前立腺がん」は前立腺の細
胞が正常な細胞増殖機能を失
い、無秩序に自己増殖すること
で発生します。加齢によるホルモ
ンバランスの変化などが要因と
して考えられており、欧米では
男性の発症するがんの中で最も
罹患率が高く、近年、生活の欧米
化などに伴い日本でも増加傾向
にある病気で、また、発症年齢
は50代から急速に増え始め、罹
患数は年々高くなっています。

Q.

先日、同級生の友人から「前立腺がん」と宣告された」と連絡がありました。
52歳と働き盛りなので、「がん」ということにショックを受けています。
私も不安に感じたのですが、どのような検査を受ければいいのか？

初期の前立腺がんは自覚症状
がほとんどなく、進行すると排
尿障害や排尿時の痛み、血尿な
どが見られます。さらに進行する
と、近くのリンパ節や内臓など
他器官に転移し、骨に転移した
場合は腰痛などが症状として表
れることがあります。
前立腺がん発見の手がかりと
なるものに、前立腺で分泌され
るPSAというタンパク質の一
種があります。血液検査により
PSAの値を調べることで、前立
腺がんを発見することができま
す。このほか、直腸診、経直腸工
コー、MRIなどで診断を実施
します。しかし、実はこのような
検査だけでは前立腺がんである
という確定的な診断はできませ
ん。針で組織の一部を採取する
「針生検」という組織検査が必要
なのですが、従来の検査法では
疑わしい場所から正確に組織を
採取することが難しいとされて
きました。

療が大きく進化を遂げています。
診断では、高精度前立腺ター
ゲット生検装置「トリニティ」に
より、がんが疑われる箇所から
数ミリ単位の高い精度で組織を
採取することが可能となりました。
また、治療においても腹腔鏡
下手術支援ロボット「ダヴィン
チ」といった、手術時の傷口が小
さく出血の少ないロボットが開
発されています。
冒頭でも述べた通り、前立腺が
んの早期には特有の自覚症状がな
く発見しにくいので、早期診断が
何よりも重要です。前立腺肥大症
など別の病気で来院した際にがん
が見つかることもあります。50歳
以上の男性は、健康診断の際に
PSA検査をすることを勧められ
ます。血液検査のオプションとし
て追加するだけで可能です。
PSA値が4を超えると精密検
査が必要となり、1以上4未満の
方は年に1回、1未満の方でも3
年に1回程度はPSA検査を受
けるようにしましょう。

おしえてくれた人



医療法人別府玄々堂 別府湾腎泌尿器病院 病院長 佐藤 文憲さん

平成2年(1990年)大分医科大学(現 大分大学医学部)卒業。大分大学医学部腎泌尿器外科学講座
特任教授を経て平成30年(2018年)より現職。日本泌尿器科学会 専門医・指導医ほか。医学博士。

☎ 別府市北石垣深町851
☎ 0977-66-4111

